

事業所名		おひさまdekiru Study				支援プログラム		作成日		2025 年	1 月	9 日
法人（事業所）理念		ひとりの可能性を最大限に引き出し、笑顔の未来を創造する支援を行います。										
支援方針		特別支援を必要とする児童への特別な学び方による学習の推進										
営業時間			11 時	0 分	から	20 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし	
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・スケジュールを提示し、今から行う課題の見通しを立てます。 ・学習に入る準備が自分で出来るようにイヤーマフの使用やパーテーション、自分に合うスケールの使用など方法を伝えて支援していきます。										
	運動・感覚	・ビジョントレーニングにて空間認知を高め、集中力、目と手の協調、読み書きの力を高めます。 ・コグトレ棒や低床型平均台にて感覚統合を目指す運動を行います。										
	認知・行動	・コグニティブトレーニングにて落ち着いて学習に取り組む力を高めます。 ・読み書きの力を高め、言語能力を伸ばし知識を受け入れる力を付けます。 ・児童に合ったツールやパソコン、ICTの活用で児童の弱みを補強し、強みを伸ばします。										
	言語コミュニケーション	・音韻認識に特化した訓練を行い、読み書きの力を向上させます。 ・国語力（読解、文字や漢字を使う力）を高めます。 ・算数力を高めます。（概念、立式、ルールを覚えることを目指します）										
	人間関係社会性	・休憩の時間には少人数でのカード遊びなどを通じてお友達とのやり取りを学びます。（SST） ・心理士による心理指導で対人関係を学びます。（SST）										
家族支援		相談支援や保護者間の交流を行っています。					移行支援		・おひさまdekiru Kinderからの児童移行を特性理解しながら行っています。 ・児童に合った中学や高校に進めるよう、進学相談に対応しています。			
地域支援・地域連携		地元の学校との連携を行っています。					職員の質の向上		月1回程度の学会（研修）で新しい情報を学び続けています。			
主な行事等		「ギフトクラブ」にて、月に1回程度の郊外学習、イベントを通じて実行機能（計画力）、対人関係などを学びます。										